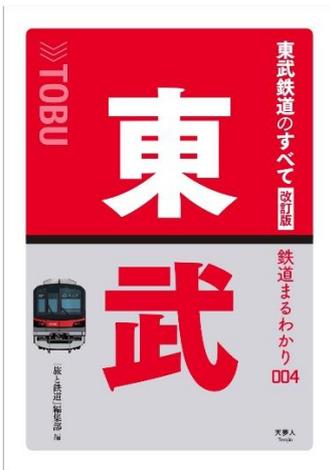


各 位

2023年9月5日  
株式会社天夢人

関東で最大規模の路線長を誇る東武鉄道。  
注目の新型特急「スペーシア X」をはじめ、内容をアップデートした  
「東武鉄道のすべて 改訂版」刊行

インプレスグループで鉄道・旅・歴史メディア事業を展開する株式会社天夢人(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:藤岡 功)は、2023年9月5日に、鉄道まるわかり004『東武鉄道のすべて 改訂版』を刊行いたしました。



大手私鉄など、鉄道に関するワンテーマを1冊まるまる取り上げる「鉄道まるわかり」シリーズ。第4弾「東武鉄道のすべて」の改訂版が発売されました。

2019年3月に発行した『東武鉄道のすべて』から4年。注目の新型特急「スペーシア X」や東京メトロ日比谷線と直通する座席指定制列車「THライナー」、3機体制になった「SL大樹」など、その後の変化を盛り込んでいます。

東武鉄道は、浅草を起点に群馬県両毛地域を結ぶ東武スカイツリーライン・伊勢崎線系統、東武動物公園で分岐して世界文化遺産のある国際的観光地・日光を結ぶ日光線系統、さらに池袋を起点に川越や寄居を結ぶ東上線系統、大宮と船橋を結ぶ東武アーバンパークライン(野田線)で構成され、路線網は関東の私鉄で最長距離を誇ります。

近年、再注力している日光・鬼怒川温泉観光、高架化や複線化の進展、新駅・みなみ寄居駅の開業などの最新の動向から、各路線の解説や会社の歴史、車両解説まで、企業、路線、駅、車両、歴史、魅力の6項目から紹介していきます。



## ●第4章 東武鉄道の車両がわかる

N100系「スペース X」や50000系列、8000系列などの現役車両から1720系DRCや吊掛車、機関車などの懐かしの名車まで紹介。

**TOBU 38**  
33年ぶりのフラッグシップ特急車  
N100系 スペース X

東武が誇るフラッグシップ特急車「N100系 スペース X」は、2022年7月15日、100両（1編成）の約23年ぶりに完成した。2022年7月15日、100両（1編成）の約23年ぶりに完成した。2022年7月15日、100両（1編成）の約23年ぶりに完成した。



伝統工芸品がモチーフの内装

伝統工芸品がモチーフの内装。2022年7月15日、100両（1編成）の約23年ぶりに完成した。2022年7月15日、100両（1編成）の約23年ぶりに完成した。

快適な各種の客車を設定

2022年7月15日、100両（1編成）の約23年ぶりに完成した。2022年7月15日、100両（1編成）の約23年ぶりに完成した。

用語解説

LCD  
【5.5インチ】

## ●第5章 東武鉄道の歴史がわかる

会社のおいたち、東上線の成り立ち、高度経済成長期の興隆など、創立から130年に迫る歴史を凝縮しています。

**TOBU 63**  
1956-1972  
戦後から脱却して、高度経済成長の波に乗る

戦後から脱却して、高度経済成長の波に乗る。1956-1972年間の東武鉄道の歴史を振り返る。



日北線と日北線沿線の発展

日北線と日北線沿線の発展。1956-1972年間の東武鉄道の歴史を振り返る。

用語解説

日北線  
【1956年開業】

## ●第6章 東武鉄道の魅力がもっとわかる

「TJライナー」「尾瀬夜行」「SL大樹」「東武動物公園」など、東武鉄道ならではの個性が際立つテーマを取り上げています。

**TOBU 71**  
鉄道産業文化遺産の保存と活用  
SL復活プロジェクト

鉄道産業文化遺産の保存と活用。SL復活プロジェクトの取り組みを紹介。



幅広い協力のもと実現した復活活動

幅広い協力のもと実現した復活活動。SL復活プロジェクトの取り組みを紹介。

用語解説

C11系  
【1972年登場】

## ■もくじ

### ●第1章 東武鉄道の企業がわかる

東武本線と東上線の2つの路線系統 インバウンドでにぎわう浅草・日光／鉄道の「つなぐ力」で沿線の魅力を向上 沿線住民の満足度向上と沿線観光開発／交通事業とレジャー事業を中心に沿線の生活と観光を支えるグループ企業／鉄道からの二次交通を支える東武グループのバス・タクシー会社／高級ホテルからビジネスホテルまで 東武グループの宿泊施設／関東初の駅ビルに始まる東武グループの不動産事業 ほか

### ●第2章 東武鉄道の路線がわかる

東武鉄道のメイン路線 東武スカイツリーライン・浅草～東武動物公園間／直通運転の拡大で運転系統を見直し 伊勢崎線・東武動物公園～伊勢崎間／伊勢崎線を利根川沿いに結ぶ 小泉線・館林～太田間／世界的観光地の日光を結ぶ路線 日光線・東武動物公園～東武日光間／戦後の経済成長とともに利用者が急増 東上線①・池袋～川越市間／小川町で運転系統が二分される北部区間 東上線②・川越市～寄居間／120年以上の歴史に刻まれた東武鉄道の廃止路線 ほか

### ●第3章 東武鉄道の駅がわかる

東武鉄道の起点駅 浅草駅／三層構造で膨大な旅客と列車を仕切る 北千住駅／「関東の駅百選」に選ばれた瀟洒な駅舎 館林駅／世界文化遺産へのアクセス駅 東武日光駅／栃木県民の日常生活を支える駅 東武宇都宮駅／常磐線と接続するスイッチバック駅 柏駅／世界屈指の巨大ターミナル 池袋駅 ほか

### ●第4章 東武鉄道の車両がわかる

33年ぶりのフラッグシップ特急車 N100系 スペーシア X／分割・併結で柔軟に運用できる特急車 500系 リバティ／東武のフラッグシップトレイン 100系 スペーシア／東武の新たな標準車 50000系列／野田線用と地下鉄乗り入れ用の次世代車 60000系、70000系列／5扉車もあった地下鉄乗り入れ用18m車 20000系列／私鉄最多の製造数を誇る東武発展期の顔 8000系列・800型・850型／戦後復興期からDRC登場までを支えた特急車 5700系、1700系・1710系／日光アクセスに王手を打った特急車 1700系・1720系 DRC／急行「りょうもう」用の1800系と勾配対応に改造した300型・350型／貨物輸送を支えた名脇役たち 蒸気機関車・電気機関車 ほか

### ●第5章 東武鉄道の歴史がわかる

設立以来の社名が続く東武鉄道 中小私鉄を合併し関東私鉄の雄に成長／1895-1919 東武鉄道と東上鉄道の創立／1920-1940 東武鉄道と東上鉄道が合併、日光線開業／1973-1990 都市部の輸送量が増え続けた高度経済成長期／2004- TJライナーの運行開始と東京スカイツリー®開業 ほか

### ●第6章 東武鉄道の魅力がもっとわかる

国際的観光地を擁する鉄道会社 東武の先進的なインバウンド施策／郊外からの通勤を快適にする有料特急と「TJライナー」「THライナー」／現在も走る貴重な夜行列車「尾瀬夜行」「スノーパル」「日光夜行」／鉄道産業文化遺産の保存と活用「SL復活運転プロジェクト」 ほか

**【書誌情報】**

書名:鉄道まるわかり 004 『東武鉄道のすべて 改訂版』

仕様:A5判 176 ページ

定価:2,200 円(本体 2,000 円+税 10%)

発売日:2023 年 9 月 5 日

全国書店、オンライン書店の Amazon などで発売中。

<https://amzn.to/3NF5sHy>

**【株式会社天夢人】** <https://www.temjin-g.co.jp/>

2007 年設立。隔月刊雑誌『旅と鉄道(奇数月 21 日発売)』をはじめとする、鉄道・旅・歴史・民俗・カルチャーをテーマとした雑誌や書籍を発行し、人生を豊かにするための情報を発信しています。

**【インプレスグループ】** <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:松本大輔、証券コード:東証スタンダード市場 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

---

**【本件に関するお問合せ先】**

株式会社天夢人 担当:林

Tel: 03-6837-4680 / E-mail: [info@temjin-g.co.jp](mailto:info@temjin-g.co.jp)

URL: <https://www.temjin-g.co.jp/>